



## ボランティアコーナー

第3回

# ボランティア ストーリー

市内で活躍するボランティアにスポットを当て、ボランティア活動への思いを語ってもらいます。

今回は平和町前浪地区で高齢者ふれあいサロン活動などを行っている酒井敏子<sup>さかいとしこ</sup>さんにお話しをお聞きしました。

### ボランティア活動との出会いは

今から約40年前、生死を分ける大病になり、長期入院を経験し、命の大切さを感じました。

入院時、同室となった祖父江の「はなのき寮」の入所者のかたとの出会いが、私のボランティア活動の始まりでした。当時、ボランティア活動は、世間一般ではあまり理解されないことでした。「はなのき寮」の掃除から始め、周囲に声掛けし「ボランティアレインボー」を立ち上げました。主婦が中心となり清掃活動や障がい者、高齢者などを支援することを活動内容とし、楽しく参加してもらうことで長く続けることが出来ました。現在は夫（律治さん）と「ボランティア律&敏」としてコミックマジックやバルーンアートによる施設慰問などを行っています。

老化、認知症予防になります。また、ひと様に喜んでもらえて一石二鳥です。これからも続けて行きたいと思っています。



### ボランティア活動に興味・関心のあるかたにメッセージを

自分が得意とすること、好きなことから始めて行動してみてください。きっと新しい発見、出会いがあると思います。少しでも社会や人のために役立ったと思うと嬉しいものです。

### あなたにとってボランティア活動とは

ボランティア活動を楽しめることにより、自分が少しずつ成長してこれたと思います。

今では他人のためでなく、自分自身のためになると思うことが多くなりました。

例えば活動することにより体や頭を使うので、



## 報告

### 生活支援ボランティア養成講座

2月15日(土)、ゴミ出しなど高齢者のかたが生活する上での『ちょっとした困りごと』を支援するボランティアの養成を目的とした講座をボランティアセンターで開催。生活支援ボランティアの必要性についての講演、実際に活動している有償ボランティアグループの事例報告など盛りたくさんの内容でした。

多数の参加者から「今後活動してみたい」という声をいただき、センターでは活動につながるよう支援していきます。

